

鹿児島県買物アクセスマップ

令和5年3月

鹿児島県

－ 目 次 －

I. 鹿児島県買物アクセスマップの概要.....	1
1. 作成目的.....	1
2. 使用データ.....	1
3. 使用ソフトウェア.....	2
4. 作成手順.....	2
5. 本マップを読むに当たっての注意.....	3
II. 鹿児島県買物アクセスマップ.....	4
1. 鹿児島県全域.....	5
2. 市町村.....	7
(1) 鹿児島市.....	7
(2) 鹿屋市.....	8
(3) 枕崎市.....	9
(4) 阿久根市.....	10
(5) 出水市.....	11
(6) 指宿市.....	12
(7) 西之表市.....	13
(8) 垂水市.....	14
(9) 薩摩川内市.....	15
(9-1) 薩摩川内市（甕島）.....	16
(10) 日置市.....	17
(11) 曾於市.....	18
(12) 霧島市.....	19
(13) いちき串木野市.....	20
(14) 南さつま市.....	21
(15) 志布志市.....	22
(16) 奄美市.....	23
(17) 南九州市.....	24
(18) 伊佐市.....	25
(19) 始良市.....	26
(20) 三島村.....	27
(21) 十島村.....	28

(22)	さつま町.....	29
(23)	長島町.....	30
(24)	湧水町.....	31
(25)	大崎町.....	32
(26)	東串良町.....	33
(27)	錦江町.....	34
(28)	南大隅町.....	35
(29)	肝付町.....	36
(30)	中種子町.....	37
(31)	南種子町.....	38
(32)	屋久島町.....	39
(33)	大和村.....	40
(34)	宇検村.....	41
(35)	瀬戸内町.....	42
(36)	龍郷町.....	43
(37)	喜界町.....	44
(38)	徳之島町.....	45
(39)	天城町.....	46
(40)	伊仙町.....	47
(41)	和泊町.....	48
(42)	知名町.....	49
(43)	与論町.....	50

I. 鹿児島県買物アクセスマップの概要

1. 作成目的

人口減少や少子高齢化の進行，過疎化の影響により流通機能や交通網の弱体化とともに買物環境が悪化し，食料品等の日常の買物の機会が十分に提供されない状況に置かれている「買物弱者」は，健康問題など社会の波及的問題につながる可能性がある重要な課題である。

これらを踏まえ，令和4年12月に鹿児島県議会から鹿児島県に対し，買物弱者等に関する実態把握と，それらを踏まえた対策の実施について提言がなされたところである。

このため，「鹿児島県買物アクセスマップ」を作成することで，県内における買物弱者の実態を把握し，今後の対策を検討する上での基礎資料とする。

2. 使用データ

- (1) 令和2年国勢調査 人口等基本集計4次メッシュ (500mメッシュ)

提供元：政府統計ポータルサイト e-Stat

時点：令和2年度

- (2) 小売店舗情報 (食料品店・日用品店)

提供元：日本ソフト販売株式会社企業リスト「グリーンページ」

時点：令和5年2月時点

- (3) 国土数値情報 バス停留所データ

提供元：国土数値情報ダウンロードサービス

時点：平成22年度

- (4) 国土数値情報 鉄道時系列データ

提供元：国土数値情報ダウンロードサービス

時点：令和3年度

- (5) ArcGIS スターターパック 2023年版 公共地図

提供元：ESRI ジャパン株式会社

詳細：国土交通省国土地理院の数値地図 (国土基本情報：令和4年3月)，数値地図25000 (空間データ基盤：平成13年～平成19年)，基盤地図情報 (数値標高モデル：令和3年4月) などの公開データを用いて，全国シームレスに整備したもの。

3. 使用ソフトウェア

(1) ArcGIS Pro

地理情報システム（Geographic Information System：GIS）のソフトウェア。
鹿児島県買物アクセスマップの作成において、各データ解析やマップの描画等に使用したもの。

4. 作成手順

(1) 各サーフェスの算出

① 需要サーフェスの算出

4次メッシュ内における令和2年度国勢調査人口等基本集計に収録されている年齢3区分別人口（0-14歳人口、15-64歳人口、65歳以上人口）を合算し、65歳以上人口の割合を算出した。

② 供給サーフェスの算出

4次メッシュの地図上において、小売店舗（食料品店・日用品店）の位置データが空間的に包含される数を集計した。

③ 交通サーフェスの算出

国土数値情報のバス停留所、鉄道駅・市電停留所の位置から半径500m圏を買物アクセスに関わるエリアとして生成し、交通サーフェスとした。

(2) マップ表現

需要サーフェス（65歳以上人口割合）と供給サーフェス（小売店舗数）を、2軸のクロスランキング*で集計し、階級区分図として表現した。

上記に、交通サーフェスを重ね合わせ、交通へのアクセスが容易な範囲を可視化した。これを、県全域及び市町村別に作成した。

* クロスランキング

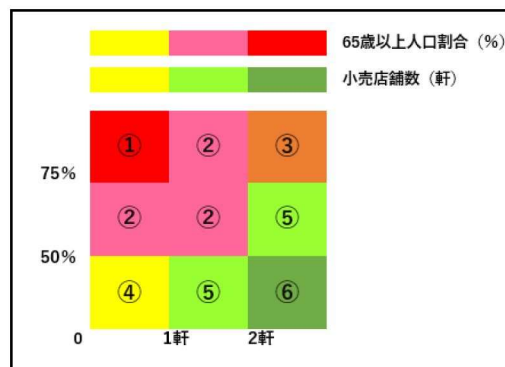
2つの指標を用いて、その関係性をグラデーション表示（色分け表示）でシンボル表現する ArcGIS の機能。

縦横2軸のグラデーション表現によるシンボルが表示されるため、2つの属性の関連性を直感的に理解することができる。

5. 本マップを読むに当たっての注意

(1) 階級区分図の凡例について

- ・ 縦軸は4次メッシュ別に 65 歳以上人口の総人口に対する割合を示す。
- ・ 横軸は4次メッシュ別に存在する小売店舗の軒数を示す。
- ・ それぞれの軸でしきい値として2つの値を設定し、計9パターンの階級区分を抽出した。これらを下記6つのパターンに再分類し、色分け表示を行っている。



パターン①：65 歳以上人口割合が 75%以上，小売店舗数が 0

パターン②：65 歳以上人口割合が 75%以上，小売店舗数が 1
65 歳以上人口割合が 50%以上 75%未満，小売店舗数が 0
65 歳以上人口割合が 50%以上 75%未満，小売店舗数が 1

パターン③：65 歳以上人口割合が 75%以上，小売店舗数が 2 以上

パターン④：65 歳以上人口割合が 50%未満，小売店舗数が 0

パターン⑤：65 歳以上人口割合が 50%以上 75%未満，小売店舗数が 2 以上
65 歳以上人口割合が 50%未満，小売店舗数が 1

パターン⑥：65 歳以上人口割合が 50%未満，小売店舗数が 2 以上

(2) 交通サーフェスの凡例について

- ・ バス停留所，鉄道駅・市電停留所の位置から半径 500m 圏を表示している。
なお，鹿児島県全域のマップには表示していない。

